

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	熊野川災害防災計画業務
業務概要	洪水予測の検証、熊野川下流部減災対策協議会に関する資料作成
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 紀南河川国道事務所長 水野 浩次 和歌山県田辺市中万呂142
契約年月日	平成29年5月30日
契約業者名	(株)建設技術研究所 大阪本社
契約業者の住所	大阪府大阪市中央区道修町1-6-7
契約金額	32,724,000円(税込み)
予定価格	32,799,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務は、熊野川の防災減災対策を検討することを目的とし、平成29年度に実施する類似台風予測に基づく洪水予測を検証し予測精度の向上を図るとともに、熊野川で実施している河川事業の効果を検証する。また、「熊野川下流部減災対策協議会」に関する資料作成を行うものである。 本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。 参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に29者から入札説明書等のダウンロード(等)がなされ、3者から参加表明書の提出があり、その3者が参加資格を有していた。 参加資格を有するその3者を技術提案書の提出者として選定し、(うち、1者は辞退)提出された技術提案書を審査した結果、上記業者の提案が、予定技術者の経験及び能力、評価テーマ等において特に優れており、総合的に当局の期待に最も適合するものであるため、上記業者が契約の相手方として特定されたものである。
業務場所	和歌山県田辺市中万呂142
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年5月31日
履行期間(至)	平成30年2月28日
備考	落札率 99.77%

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI) <http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx> にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。